

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表年月日：令和2年3月18日

事業所名：また明日デイサービス

回答職員数：10名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	2	安全面に配慮し限られたスペースを過ごしやすいようにしている	共生型のため、高齢者等と同じスペースで過ごしている。今後も活動が十分に出来るよう配慮したい
	2	職員の配置数は適切であるか	8	2	送迎等で人員が不足しないよう職員の配置を調整している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	0	今あるスペースの中では可能な限りバリアフリー化している	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	0	定期的な会議の実施。日々の業務の中での気づきを大事にしている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	8		その時その時でご意見をいただいた内容については改善努力をしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1		ホームページの掲載、広報誌等で公開する予定
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	10		第三者評価を取り入れるか検討する
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	定期的な会議の中にミニ研修を設けている	適宜、研修の機会を設けている	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	相談支援機関と連携し、1人1人に有った計画を作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0		独自の形式を使用しているが、内容の改善が必要
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	4	記録を確認して、次回の利用に役立てている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	個々の課題にあったプログラムを設定している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1		それぞれに応じた課題を設定し、実施していくよう心がけていく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1	個別と集団活動を組み合わせで計画を作成している	1人1人に合った計画になっているか職員で意見を出し合っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	2	職員それぞれの役割分担を行いながら業務を行っている	それぞれ出勤時刻が異なるため集まったの打合せは出来ていない。連絡ノートや申し送り事項で確認するようにしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	2	気づきを大切に日々の業務を行うようにしている	業務の中で情報共有がスムーズにいくよう業務の改善を図っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	日々のケース記録は徹底している	会議においても、課題や情報共有を認るようになっている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	定期的にモニタリングしている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8	2		ガイドラインを参考に活動内容を検討している

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	職員からの情報を把握した上で担当者が出席するようにしている	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10	0	必要に応じた会議の設定や日々の送迎時などで情報の共有を行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8	2		現在その対象者がいないが、今後希望があれば対応を検討していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	2		情報共有が出来るように努めていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	2	会議を通しての情報共有を行っている	今後卒業を控える児童がいるため、体制を整えていきたい
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5		今後、交流の機会を作っていきたい
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	2	職員が出席できるよう勤務を調整している	
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1		利用時の様子を連絡帳や送迎時に伝えるようにしている
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	5	取り組みができていない	支援が行えるように努めていきたい
	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	契約時に説明を行っている	
保護者への説明責任等	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0		
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	10		現在、実施していないが、必要に応じて検討していく
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	苦情窓口を設置し、契約時にも説明を行っている	子ども、保護者問わずに不満に対しても誠意を持って対応していきたい
	33	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	8	定期的な会報等を発行し、活動報告等を行っている	内容等改善しながら発行を継続していきたい
	34	個人情報に十分注意しているか	9	1		発言内容、掲示物、管理の徹底をはかっている
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1	絵カードや言語に頼らない方法を必要に応じて使用し	
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	1		季節のイベント等でゲストを呼ぶ等、交流の機会を設けている
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	3		現在、作成したものを見直している
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0		年に2回の避難訓練を実施している
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	施設内外の研修に参加できるよう勤務を調整している	
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	1		対象者はいないが対応については、施設の決定に沿って対応していく
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	2	本人・保護者からの聞き取りを行い対応している	
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	会議にて情報共有している	
	43					